



台風が各地に被害をもたらしていますが、皆さまの地元はいかがでしょう。  
今回は、10月13日（日）に開催された平成25年度第4回理事会の速報をお届けします。  
また、学会誌「老年看護学」の投稿規程および投稿方法が大幅に変わります。

\*.-----.\*  
投稿規程の改正とオンライン投稿への移行  
\*.-----.\*

◆日本老年看護学会投稿規程を改正しました。主な改正ポイントは下記のとおりです。

改正後の投稿規程は第19巻1号の投稿原稿から適用となります。  
近日中に改正後の投稿規程をホームページに掲載いたします。  
また、第18巻1号の巻末にも掲載いたします。  
投稿を予定されている会員の皆さまは、必ずご確認ください。

〔改正ポイント〕

- (1) 投稿原稿の種類を「総説」「原著」「資料」「実践報告」「その他」の5種類とし、原稿ごとに説明文を加えました。  
(ねらい)  
原稿に求める性質を明示し、かつ種類を整理することで今まで以上に原著の掲載数を増やし、学会誌の充実と活性化を図ります。
- (2) オンライン投稿への移行に伴って、投稿手続き、受付、執筆要領等を改正しました。  
(ねらい)  
オンライン投稿の導入と同時に、オンライン査読への移行も行います。  
今まで郵送に要していた時間が解消され、査読プロセスの効率化を図ります。
- (3) そのほか、総説の規定文字数を12,000字から14,000字に増やす、資料論文にも英文抄録を求める、などの変更も行いました。

このほか、査読委員や編集委員会ではカバーしきれない方法論等を用いた原稿の査読をコンサルテーションする外部アドバイザーを導入することになりました。

投稿方法、査読プロセスともにいっそうの充実を図ってまいります。  
皆さまのご投稿をお待ちしております。

<オンライン投稿につきましては、現在、システムの最終確認をしております。  
運用開始となりましたら、改めてホームページとメルマガにてお知らせいたします。>

\*. . . . .  
理事会・各種委員会からのお知らせ  
\*. . . . .

◆研究・教育活動推進委員会

(1) 平成 26 年度ワークショップの開催

第 19 回学術集会（2014 年 6 月 28 日、29 日）の前日に、下記のワークショップを  
開催いたします。詳細は決まり次第、ホームページや学術集会のご案内とともに  
お知らせします。

- ・日 時：2014（平成 26）年 6 月 27 日（金）17：00～19：00（予定）
- ・会 場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち（予定）

- ・テーマ：老年看護学研究における実践者と研究者の協働  
—介護施設の研究実践例から考える—

- ・報告者：小山千加代氏（東京女子医科大学）  
小玉幸佳氏（特別養護老人ホームくやはら、老人看護専門看護師）  
大塚真理子氏（埼玉県立大学）  
そのほか、現在交渉中

(2) 研究費申請・獲得に関する調査の実施

「日本老年看護学会会員における研究費の申請・獲得に関する実態調査」と題し、  
研究・教育機関に所属している本学会会員を対象に、質問紙調査を行うことになりました。

目的は、会員の研究費（特に科研費）の申請・獲得状況を明らかにし、科研費の細  
目・キーワードに関する本学会の意見を取りまとめるとともに、会員の研究費獲得の活  
性化を図るための基礎資料を得ることにあります。

11 月中の送付・返送を予定しております。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

◆生涯学習支援委員会

今年度、終了した研修会の実績と今後の開催日程をお知らせします。

<終了分>

① 8月20日 佛教大学 実践編（モデル事業）

参加者数：会員19名、非会員62名

② 9月11日 埼玉県立大学 基礎編

参加者数：会員18名、非会員45名

③ 9月23日 宮城大学 基礎編

参加者数：会員7名、非会員109名

<今後開催日程>

(1) 基礎編研修「沖縄・九州地域」

テーマ：認知症高齢者の尊厳を支えるケアとは？

—疑似体験を通して、心身の抑制を考える—

第一部（講義） 講師：佐久川政吉氏（沖縄県立看護大学）

第二部（演習） 本会場講師：國吉緑氏（琉球大学）他

サテライト会場講師：渡邊智子氏（福岡県立大学）他

日 時：11月26日（火）14：00～17：00

場 所：本会場（沖縄県立看護大学） 定員50名（先着順）

サテライト会場（福岡県立大学） 定員50名（先着順）

\*10月24日（木）に予定しておりましたが、台風27号の接近により11月26日（火）に延期いたしました。現在、参加者の追加募集をしております。

(2) 基礎編研修「北海道地域」

テーマ：1. 高齢者の排泄ケア：快便をめざすために

講師：鈴木真理子氏（札幌西円山病院）

2. 高齢者の睡眠ケア：夜間せん妄を予防する

講師：長谷川真澄氏（札幌医科大学）

日 時：11月24日（日） 14：00～17：00

場 所：北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス 定員100名（先着順）

（札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階）

- ・学会ホームページ(<http://www.rounenkango.com/>)、または FAX にてお申込みください。
  - ・参加費は、各研修とも会員 1,000 円、非会員 2,000 円です。
  - ・年明けの基礎編研修は、2014（平成 26）年 2 月 16 日に兵庫県立大学で開催いたします
- ※皆さまの同僚や実習病院等の関係者の皆さまにもお知らせください。

◆国際交流委員会

第 19 回学術集会において、委員会企画による海外研究者招聘講演を開催します。  
講師は Theresa A.Harvath 氏（オレゴンヘルスサイエンス大学）、テーマは  
現在、調整中です。

◆老年看護政策検討委員会

(1) 「2015 年診療報酬改訂の提案書提出に向けたアンケート調査」の実施計画

内 容：認知症チーム医療に関する事項

対象者：老人看護専門看護師、認知症看護認定看護師

実施時期：2014（平成 26）年 1 月（予定）

※web 上で回答していただく方法を予定しています。ご協力のほど、よろしくお願  
いいたします。

(2) 看保連関係

平成 25 年度臨時社員総会にて、加盟学会の負担金は一律（年額）7 万円となりました。

◆災害支援検討委員会

(1) 拡大委員会開催のご案内

災害支援検討委員会では、阪神淡路大震災の際に兵庫県立看護大学で作成された「災害  
時、避難所での高齢者支援のガイド」を参考に、今回の東日本大震災の経験・知見を加  
えて、災害時の高齢者支援に活用できるガイドを作成していく予定です。

次回の委員会はこの検討を行うため、委員に加え、近隣の会員で関心のある方にもご参  
加いただきたいと考えております。

下記日程で開催いたしますので、参加希望者はメールにてお知らせください。

- ・日 時：2013 年 11 月 10 日（日）14：00～16：00
- ・場 所：仙台アエル 24 階、宮城大学サテライトキャンパス（JR 仙台駅近く）
- ・申し込み・問合せ先：myuasa@juntendo.ac.jp（湯浅委員）

(2) 日本看護系学会協議会との連携による災害看護支援事業について  
(寄付のお願い)

本学会も参画している日本看護系学会協議会では、公益社団法人日本看護科学学会との連携事業として、2011年より災害看護支援事業を展開しております。これまでも、この寄付金により、各学会会員による災害看護支援がなされています。

皆さまもご存知のように、災害支援も長期の段階に入り、ますます息の長い支援が必要となっております。本事業の趣旨をご理解いただき、ぜひ、募金活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業の趣旨、募金方法等につきましては、下記をご参照ください。

<http://www.jana-office.com/fatality/news20130717.pdf>

◆特別委員会の新設

特別委員会として「専門看護師・認定看護師活動推進委員会」を立ち上げることが理事長から提案され、承認されました。同委員会内に「老人看護専門看護師部会」と「認知症看護認定看護師部会」をおき、委員長には水野敏子理事が推薦・承認されました。

今後とも、臨床と研究の相互交流の活性化を図ってまいります。

\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*

第 19 回学術集会：12 月 19 日より演題登録開始となります

\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*.-----\*

- ・会 期：2014 年 6 月 28 日（土）、29 日（日）
- ・会 場：愛知県産業労働センターウィングあいち
- ・テーマ：高齢者が主体的に生きることを支える老年看護学の探究
- ・学術集会長：百瀬由美子（愛知県立大学看護学部）
- ・演題および交流集会の登録期間：2013 年 12 月 19 日（木）～2014 年 1 月 30 日（木）

[主なプログラム]

1 日目 学術集長講演

特別講演 清水哲郎氏（東京大学）

招聘講演（国際交流委員会企画）

ワークショップ「高齢者うつ病のケアを考える」

2 日目 教育講演 鈴木隆雄氏（国立長寿医療研究センター）

教育講演 鈴木みずえ氏（浜松医科大学）

シンポジウム「高齢者の意思を尊重した地域包括ケア（仮）」

懇親会 2014 年 6 月 28 日（土） 18 時から キャッスルプラザホテル

※その他の企画の準備も進んでおります。12月から演題および交流集会の登録を開始いたしますので、今からご準備ください。

\*.-----\*.  
各種情報提供

\*.-----\*.

◆第1回認知症医療介護推進フォーラム

日 時：2014年2月23日（日）9：00～16：00

会 場：今池ガスビル ホール（名古屋市千種区今池一丁目8番8）

テーマ：認知症医療介護の動向を踏まえた、多職種連携フォーラム

「認知症でも地域で穏やかに暮らすために」

プログラム：基調講演、ランチョンセミナー、パネルディスカッション

※申込みの詳細は、(独)国立長寿医療研究センターのホームページ

(<http://www.ncgg.go.jp/cgss/ninchi.html>) に近日公開

◆第27回日本老年泌尿器科学会学術集会

テーマ：安心で温かな「老年泌尿器ケア」の進歩のために

会 長：佐藤和佳子（山形大学医学部看護学科）

日 時：平成26年6月13日（金）、14日（土）

会 場：山形テルサ

演題登期間：2013年12月4日（水）～2014年2月5日（水）

※本学会の佐藤和佳子理事が大会長をつとめます。

※詳細は、第27回日本老年泌尿器科学会ホームページ (<http://jsgu2014.umin.jp>) をご覧ください。

◆日本歯科系学会協議会より

本年、6月に開催されたシンポジウム「学会間の連携；医科関連学会との連携の効果」のプロシーディング（冊子）が事務センターに届きました。

下記よりダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.ucjds.jp/proceeding/image/130924symposium1.pdf>

◆第14回早期認知症学会大会

標記大会（2013年9月21、22日）は、延べ1,200人の参加者があり、盛会の内に終了され、本学会の後援に対してお礼状をいただきました。

+.....+

< 発 行 >

日本老年看護学会 総務広報

担当：北川 公子（共立女子大学看護学部）

+.....+

-----

※このメールは 2013 年 10 月 24 日現在のご登録情報をもとにお送りしております。

配信先の変更や停止については、下記事務センターまでご連絡ください。

※このメールの発信元アドレスは、送信専用アドレスです。本メールへの返信はできません。

お問い合わせは、下記学会事務センターのアドレスにお送りください。

+.....+

<発信元>

日本老年看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 株式会社ワールドプランニング内

Tel:03-5206-7431 Fax:03-5206-7757 E-mail:rounenkango@nqfm.ftbb.net

+.....+